

景気観測調査モニター事業所  
ご担当者各位

岡山商工会議所

令和3年10～12月期  
景気観測調査の結果について（ご報告）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
ご協力を頂いております標記調査について結果を取りまとめましたので、下記のとおり報告させていただきます。

記

1. 調査概要

- ・調査対象：県下商工会議所会員企業 582 社
- ・調査時期：12/1～12/16
- ・有効回答数：516 社（回収率 88.7%）

2. 令和3年10～12月期「景況概要」

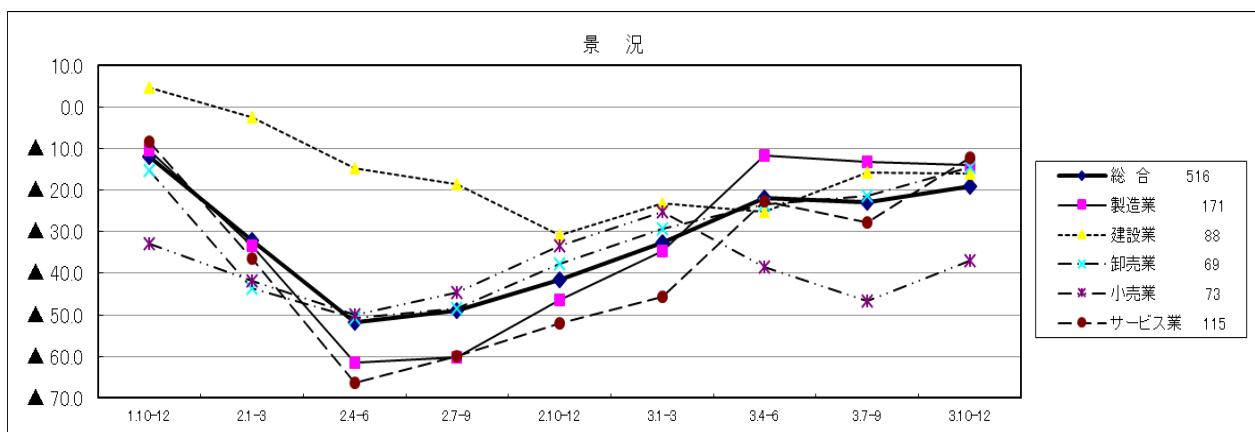
「経済活動の回復で景況DIは2期ぶりに改善するものの、仕入価格上昇への警戒感さらに強まる」

景況全体では、DI値は▲19.0となり、前期(令和3年7～9月期)と比べ3.9ポイントマイナス幅が縮小し、2期ぶりの改善となった。

新型コロナの感染状況が落ち着いている中で経済活動が回復し、サービス業において改善傾向が顕著となったことが寄与して、2期ぶりの改善という結果となった。しかしながら、仕入価格の上昇が幅広い業種に影響し、先行きも上昇が見込まれていることに加え、今後、オミクロン株の感染拡大が懸念されることから、地域経済の先行きは予断を許さず、動向を注視していく必要がある。

※DIは各調査項目について判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向（「悪い」）の回答割合が多いことを示す。

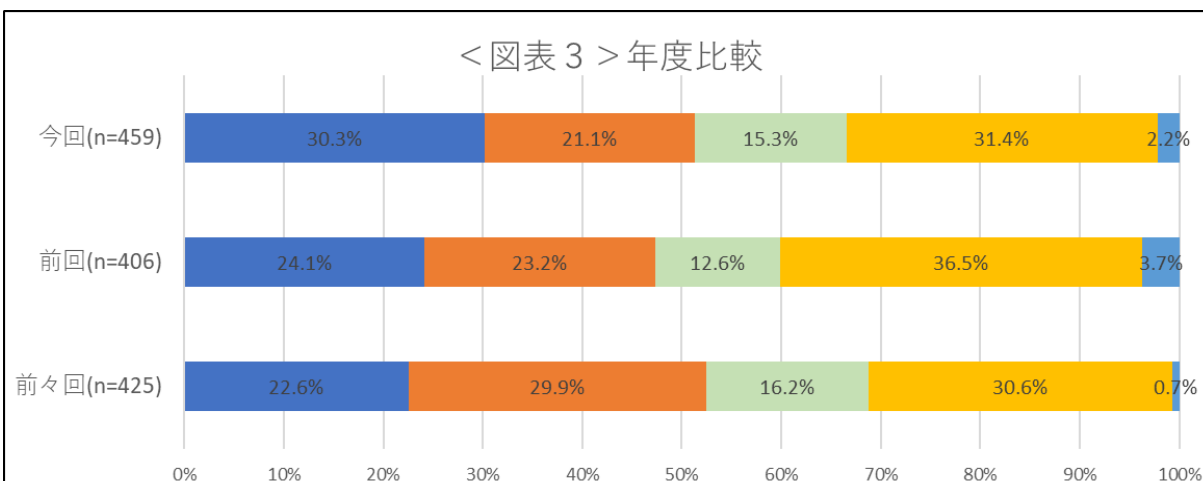
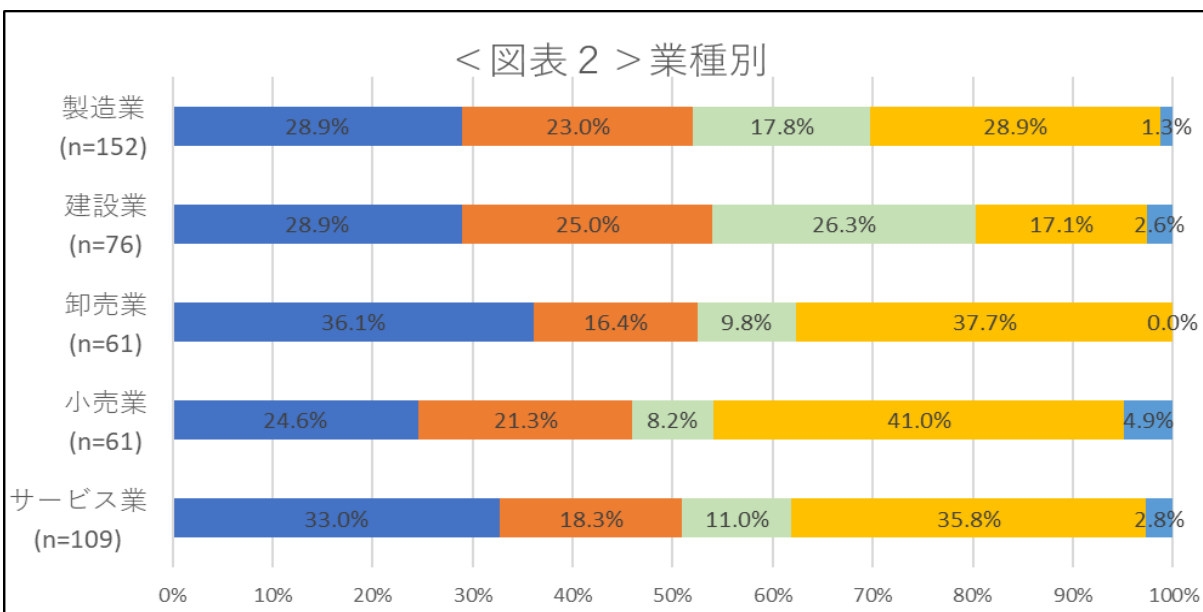
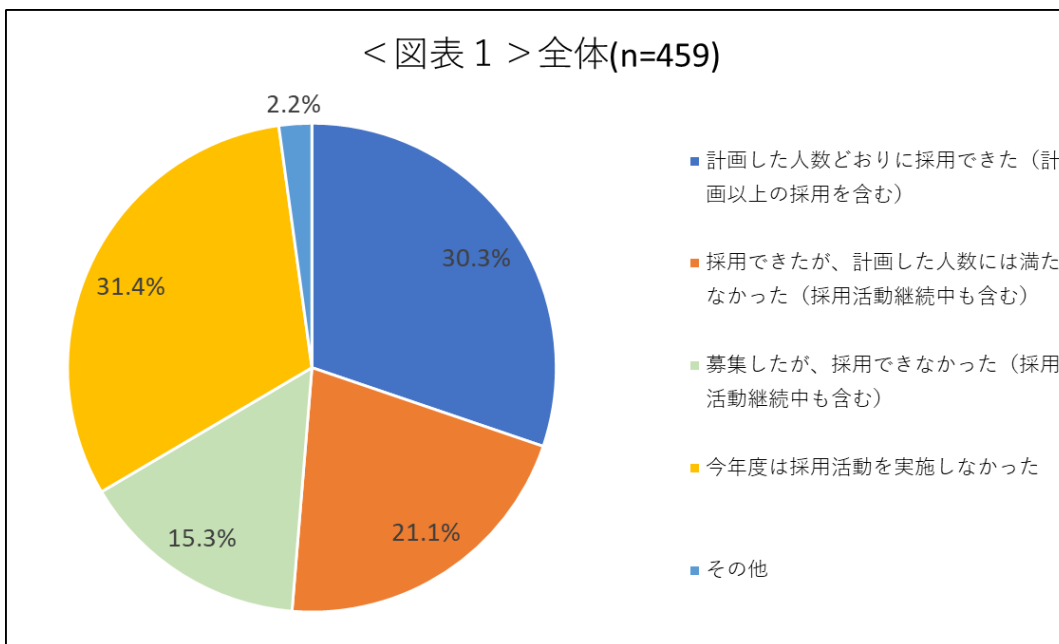
DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)



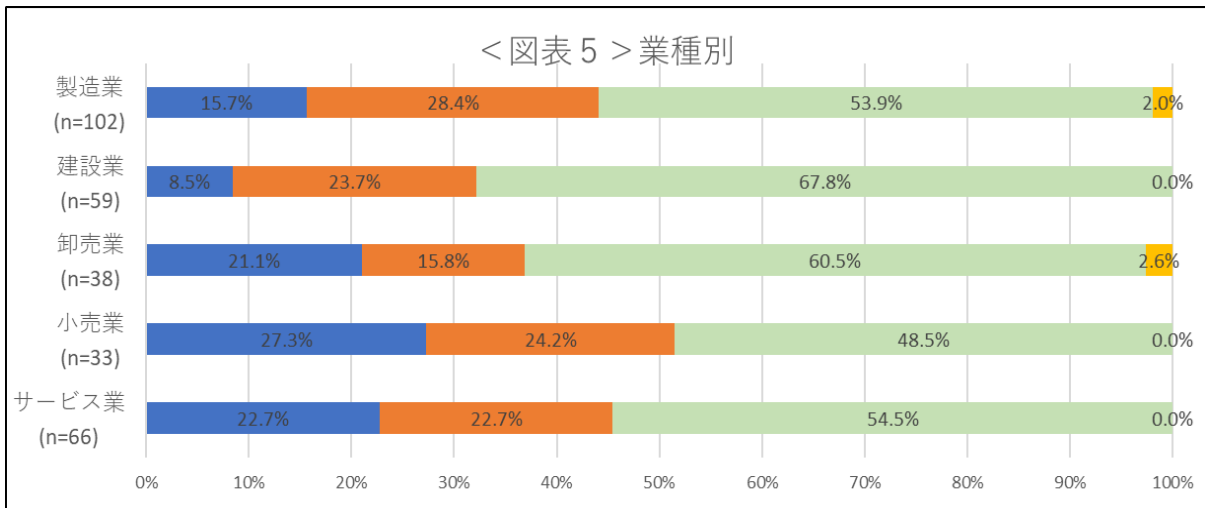
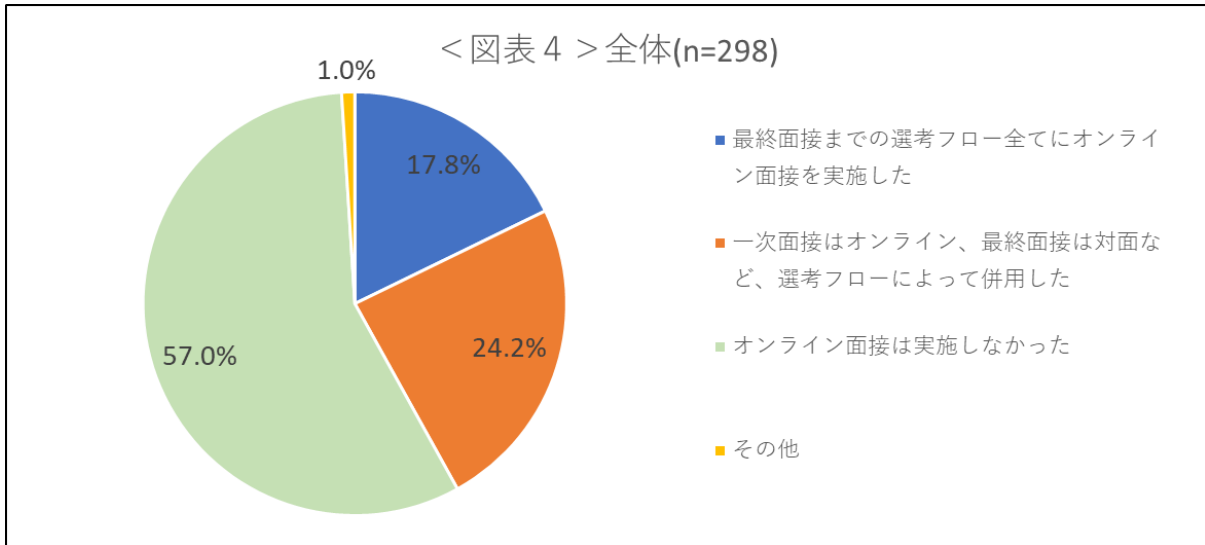
景況	1.10-12	2.1-3	2.4-6	2.7-9	2.10-12	3.1-3	3.4-6	3.7-9	3.10-12	今期-前期
総合 516	▲12.0	▲32.0	▲51.7	▲49.0	▲41.6	▲32.6	▲21.8	▲22.9	▲19.0	▲3.9
製造業 171	▲10.5	▲33.3	▲61.4	▲60.1	▲46.4	▲34.6	▲11.7	▲13.1	▲14.0	▲0.9
建設業 88	4.6	▲2.5	▲14.8	▲18.5	▲30.8	▲23.1	▲25.3	▲15.7	▲16.1	▲0.4
卸売業 69	▲15.3	▲43.5	▲50.7	▲48.5	▲37.7	▲29.4	▲23.5	▲21.4	▲14.5	▲6.9
小売業 73	▲33.0	▲41.8	▲50.0	▲44.7	▲33.3	▲25.3	▲38.5	▲46.8	▲37.0	▲9.8
サービス業 115	▲8.3	▲36.4	▲66.4	▲60.0	▲51.9	▲45.7	▲22.7	▲27.8	▲12.3	▲15.5

### 3. 付帯調査：今年度の採用動向について

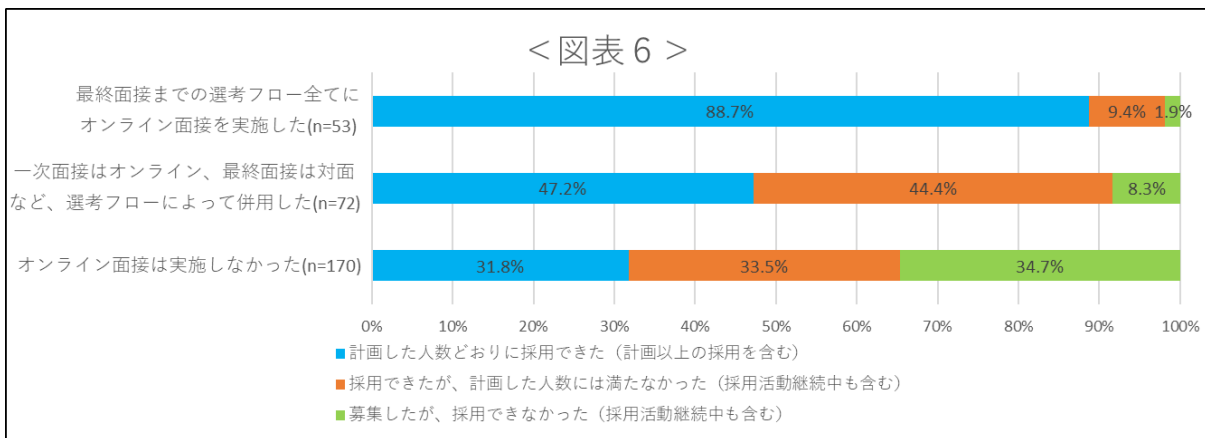
- 令和3年度の採用計画に対する採用実績について



- ・オンライン面接の実施状況について  
※令和3年度の採用活動を実施した企業のみ回答



- ・オンライン面接の実施状況と採用実績の相関について



景気観測調査の詳細は当所HPに掲載しています。  
HP内の検索バーから「景気観測調査」と入力してご確認ください。  
本件担当：岡山商工会議所 企画推進課（三木田）TEL.086-232-2262 FAX.086-225-3561